



広報あくね

2023年8月号(8月17日発行) / 通巻第919号

阿久根

祭

帰ってきたくなる 行ってみたくなる
東シナ海の宝のまち



8

2023 No.919

Photo 4年ぶりに開催!
みどこい夏まつり



味・美・見・魅 4年ぶりの開催
みどこい 夏 まつり

阿

久根の夏の風物詩「阿久根みどこい夏まつり」が7月29日に、4年ぶりに開催され、市街地の中央公園・国道3号を中心に、多くの人でにぎわいました。

中央公園では「ちびっこ夏祭り」が行われ、特設ステージで、園児による国体PRダンスや、地元ダンスチームのショー、ゆうき&リリーのバルーンショー、テレビ番組『THEカラオケ☆バトル』100点満点優勝で話題の伊沢有香さんの音楽ライブなどが行われました。また、会場内では阿久根商工会議所青年部などが運営する飲食やストラックアウトなどの屋台も並び、来場者を楽しませていました。

夕方には国道3号を歩行者天国にして、パレードが行われました。阿久根青年会議所の神輿担ぎを皮切りに、ボーイスカウト阿久根第1団、認定子ども園あくね園、あくね毘沙門太鼓響流、蓮華保育園、認定こども園あくね園すみれ組と続いて、にぎやかに行進しました。

メインイベントのハンヤ総踊りでは、三味線・太鼓の生演奏と生歌に合わせて、威勢のいい「ヨイヤサー、ヨイヤサー」の掛け声で、37組1200人が、4年ぶりの総踊りを大いに楽しみました。



元気に踊ったで賞 西目小学校PTA

フォトジェニック賞 恋ki ダンシング

最優秀賞 泉流豊泉会

ハッスル賞 駅前通り会

仮装賞 海連

阿久根市 小・中学校弁論大会

令和5年度阿久根市小・中学校弁論大会が6月29日、風テラスあくねで開催されました。

昭和57年の市制30周年を機に「少年少女弁論大会」(旧名称)として始まった本大会は今年で41回目を迎えました。

各校の代表11人が登壇し、将来の夢や希望、郷土への思いについて堂々と自分の考えを発表しました。

最優秀賞を受賞した2人の弁論を紹介します。

命のバトンをゴールまで

鶴川内中学校三年 若松 夢空さん

「夢空さんの存在はとても大きな支えになっていてと思うよ。命のバトンを落とさないでね」と、一枚の紙に書かれていました。このメッセージは、NPO法人がんサポートかごしまの方からのメッセージです。

私にはがんになってしまった祖父がいます。以前から体調が悪く、入退院を繰り返していました。去年の冬にがんが見つかりました。咽頭がんです。がんという言葉はよく聞きますが、身近な人がなるとは考えたことがなく、驚き、不安になりました。

治療法について家族で話し合いを行いました。がんの治療はもちろんすることはできま

した。けれど祖父は、「もういいよ。痛いことはしたくない。それより早く家に帰りたい」と、治療を望むことはしませんでした。私は大好きな祖父には少しでも長生きしてもらいたくて、できる限りの治療をしてほしかったのですが、祖父の気持ちを聞いたら、何も言えませんでした。

そんなときに、学校で「いのちの授業」があり、あのメッセージをくれたがんサポートかごしまの方に出会いました。その方も実際に乳がんになり、がんと戦ってきた話をしてくださいました。がんと診断されたときの気持ち、家族への思い、治療の苦しみなど、自分の体験を話してくださいました。

話を聞いていくうちに、祖父もこんな気持ちなのかなと比べるようになっていました。がんになった人の思いがもつと知りたいと思いい、私はたくさんのお話を聞きました。その中でも、私が一番気になったことは、がん患者のために周りの人ができることです。

お話の中で一番印象に残っているのが、自分の子どものことを思っている自分が、自分を責めていたそうですが、その子どもから励まされたことで前向きな気持ちになれ、治療をがんばることができたという話です。私は医者でも看護師でもないで祖父を治すことはできません。けれど、がんサポートかごしまの方にとって家族の励ましが力になったように、私が祖父の支えになることができるのかと知りたくまりました。そこで、授業後に書いた感想の中で、今まで家族以外には話し

たことがなかった祖父のがんのことを伝え、「家族はやはり一番元気づけられますか」と質問を書きました。その回答がああメッセージでした。

「あなたはもう、命のバトンを受け取っているんだよ。大切に持っていてね」とも言ってくださいました。「命のバトン」という言葉は、がんサポートかごしまの方が、同じようにがんを戦いながらも自分のやりたいことをどんどんして最後まで前向きに生き抜き、そして亡くなられたがん患者の話をされたときに出た言葉です。その方は、がんを患いながらも、富士山に登ったり海外旅行に行ったり、「生きる」ということを全力で楽しまれていて、その人の生き様は、同じがん患者仲間のお励みとなっていたそうです。そして、亡くなる直前にその方から、「命のバトンを託すから、落とさないでね。生きられる分は一生懸命生きてね」と言われたという話をしてくださいました。同じ言葉をもらい、私も祖父から命のバトンを確かに受け継いだのだと思うようになり、生きていることの重みを感じるようになりました。

祖父は今、望み通り、残された時間を私たち家族と過ごすために家に帰ってきています。私は毎朝、祖父に「おはよう」「いつてきます」と言っています。そうすると、祖父は笑顔で手を振ってくれます。祖父のその手から渡された世界でたった一つしかない命のバトンを、ゴールまで落とさずに一生懸命生きていきたいと思えます。

堂々と意見を発表した 弁士の皆さん

阿久根をさらに
大好きなまちに



優秀賞

森海秋さん
(鶴川内小6年)

伝えたい！
ぼくたちの未来へ



入賞

榊山星希さん
(脇本小6年)

阿久根の未来は
ぼくの手で



最優秀賞

鎌田悠仁さん
(折多小6年)

命のバトンを
ゴールまで



最優秀賞

若松夢空さん
(鶴川内中3年)

当たり前のことが
幸せに感じる



入賞

前平愛華さん
(三笠中3年)

阿久根の未来はぼくの手で

折多小学校六年 鎌田悠仁さん

みなさんは水戸岡鋭治さんを知っていますか。みなさんがよく知っている阿久根駅をデザインした工業デザイナーです。阿久根駅は観光客への「まちのげいひん館」、そして市民にとってのいいこの場としての「まちの公民館」をコンセプトとして二〇一四年に新しく建てられました。木をふんだんに使い、落ち着いてくつろげる空間となっていて、みなさんも利用することが多いと思います。そのなじみの多い阿久根駅をデザインしたのが水戸岡鋭治さんなのです。

ぼくはもともと電車が好きで、福岡の祖母とよく九州各地の電車に乗っていました。九州新幹線「つばめ」や「ななつ星」をかつこよくデザインした水戸岡さんのことをぼくはとても尊敬していました。その水戸岡さんが新しい阿久根駅をデザインすると聞いた時には、とてもおどろいたと同時にうれしくてわくわくしたことを今でも覚えています。

ぼくは、4才の時に、水戸岡さんに新しくできた阿久根駅の絵と手紙を送りました。ぼくはその時、水戸岡さんが喜んでくれるといいなという思いだけでしたが、なんとサイン入りの本と手紙の返事が届いたので。まさか水戸岡さんが返事を書いてくれるとは思わなかったの、とてもおどろき、感動しました。ぼくは、それを今でも大切に部屋に飾っています。このことがきっかけで、ものを作

る仕事に興味を持ちました。ぼくも水戸岡さんのような夢のあるものを創造できる建築家になりたいと思うようになりました。

ぼくは三年生の夏休みに、オリジナルのいすを作りました。建築家になったつもりで、設計図から作成しました。いざ作ってみるとなかなかうまくいかず、父に手伝ってもらいました。出来上がった時はとてもうれしくて、夏休み中そのいすに座っていました。僕の家は、海岸沿いにあり、家から見える景色は東シナ海が広がっています。自分で作りたいすに座って、「東シナ海の宝の町、阿久根」のきれいな景色を見ると、大きな達成感をより感じてもっと何かを作りたいという気持ちがあふくらみました。

将来ぼくが作りたいと思っているのは、大きな図書館です。以前、佐賀県の武雄図書館に行ったときにしようげきを受けました。二階建ての広い建物で、幅広い世代の人たちが読書を楽しんでいました。カフェやレストラン、子供専用の図書館もあり、とても充実していました。読書好きのぼくにとっては、夢のような空間でした。武雄図書館は、年間九十八万人もの来館者がいるそうです。だからぼくは、この阿久根市に武雄図書館の良さを参考にした図書館を建てたいと思います。阿久根市民全体が読書に親しみながら、人と人がふれあい、笑顔あふれる場所にしたいです。そして市外や県外からもたくさんの方が訪れ、阿久根市が生き生きとして、元気で、全国的にも注目される町にしたいです。

今ぼくにできることは、しっかりと学習に取り組むことです。建築家になるためには、建築士の資格をとらなければいけません。その試験はとても難しいと聞いています。特に算数や理科が得意でないし苦勞するそうです。

だからぼくは、どの教科よりも算数と理科をがんばっています。それから世界で活やくするために、英語力が必要です。小さいころから英語もがんばっています。また、いろいろな建物を見るときは、外観だけでなく内装や丈夫なつくりについて観察するようにしています。見た目がよくても丈夫でないと意味がありません。丈夫でも外観や内装がさみしいと人は集まらないと思います。いろいろな建物のいろいろな部分に目を向けて将来の仕事に役立てていきたいです。

阿久根市は、ついに人口が二万人を切りました。このままだと、さらに人口減少が進み、いつしか一万人を切ってしまうかもしれません。人が減るにつれ、元気がない町に変わっていくおそれがあります。ぼくは、それを食い止める一員になりたいです。阿久根の未来は、ぼくの手で作っていきます。



このすばらしい阿久根を未来に



入賞
赤崎 蒼空さん
(西目小6年)

「うこっ子ガイドが第一歩」



優秀賞
岩崎 禾枝さん
(大川小6年)

僕らが受け継ぐ大切なもの



入賞
栞 大翔さん
(山下小6年)

夢に向かって



入賞
牛ノ濱 綾音さん
(阿久根小6年)

「幸せ」とは



入賞
赤崎 紅葉さん
(阿久根中2年)

わたしたちができること



入賞
福浦 百夏さん
(阿久根中2年)

E3A

令和5年7月22日

南九州西回り自動車道 阿久根川内道路決起大会

於
風テラスあくね

▲阿久根市民を代表して意見発表を行う
鶴翔高校3年 中村 爽椰さん

阿久根川内道路の早期開通に向けて、沿線地域から熱意を伝える「南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会」が、7月22日に風テラスあくねで開催されました。

大会には、沿線の阿久根市、薩摩川内市の住民の方々をはじめ、出水市長、長島町長、さつま町長、いちき串木野市長、日置市副市長なども含め、約500人の参加のもと開催されました。

コールみかさと阿久根小学校児童による合唱で華々しく幕が開けた大会は、初めに、国土交通省九州地方整備局の森戸局長による基調講演で、阿久根川内道路の事業の進捗状況などの説明がありました。

次に沿線住民の意見発表があり、阿久根市からは鶴翔高校3年生の中村爽椰さんが「利便性の向上により、観光スポットの賑わい、交流人口の増加、地域の学校の発展、さらには阿久根への移住の後押しにもつながる。阿久根が、豊かな自然と利便さ、暮らし



大会プログラム

オープニング

『コールみかさ・阿久根小学校児童』合唱

基調講演

国土交通省 九州地方整備局長 森戸 義貴

意見発表（沿線住民）

薩摩川内市 川内青年会議所 専務理事 若田 悠喜
阿久根市 鹿児島県立鶴翔高等学校 中村 爽椰

開会宣言

薩摩川内市長 田中 良二

開会あいさつ

阿久根市長 西平 良将

来賓あいさつ

国会議員 衆議院議員 小里 泰弘
// 野間 健一
鹿児島県知事 塩田 康一

来賓紹介・祝電披露

大会決議

阿久根市議会 副議長 濱田 洋一

頑張ろう三唱

薩摩川内市議会 議長 大田黒 博

やすさを兼ね備えたまちとなり、さらに発展していけるよう、早期開通が望まれる」と意見を述べました。

大会決議では、阿久根市議会の濱田副議長により「事業を加速し、早期完成をはかること」「予算を確保し、継続的に取り組むこと」「国道3号とのダブルネットワークの構築を推進するよう、予算の重点配分を行うこと」などが盛り込まれた決議案が提案され、会場総意の賛同をもって採択されました。

最後に、薩摩川内市議会の大田黒議長の発声による頑張ろう三唱が行われ、早期開通に向けて、会場全体で気持ちを一つにしました。

E3A

南九州道
MINAMI-KYUSHU EXP

「E3A」とは「高速道路ナンバリング」として南九州西回り自動車道を示す固有の路線番号です。



④



⑤



⑥



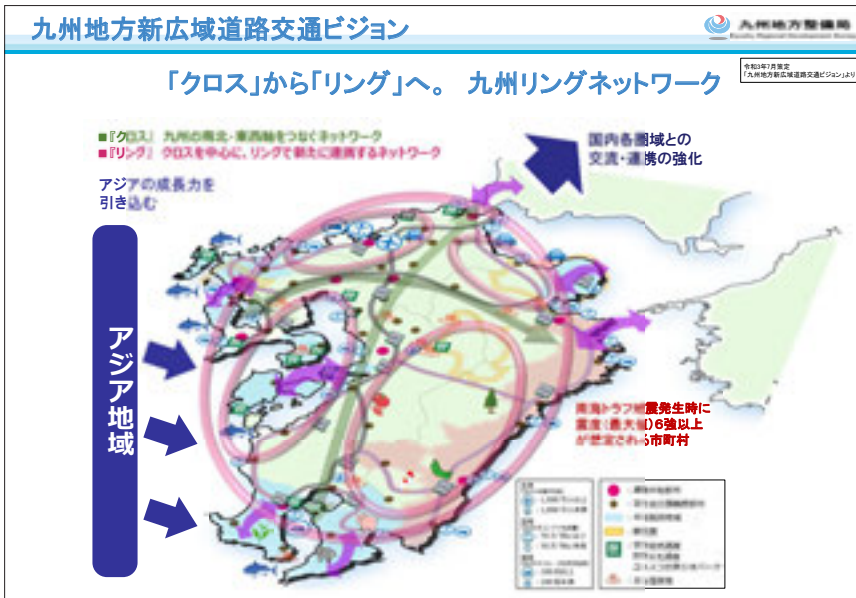
①



③

②

①大会決議が採択され、参加者全員で記念撮影 ②南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協会会長を務める西平市長 ③基調講演を行った国土交通省九州地方整備局森戸局長 ④オープニングを飾ったコールみかさと阿久根小学校児童による合唱 ⑤大会決議(案)を提案する濱田副議長 ⑥会場となった風テラスあくね



八代ICから鹿児島ICを結ぶ南九州西回り自動車道(E3A)は、全長約140kmにわたり、芦北―出水間と阿久根―川内間の約38kmが未開通となっています。

八代市―鹿児島市間は、整備前は約250分かかっていたのに対し、現在は約160分、全線開通時は約140分に短縮されこととなります。

九州広域道路交通ビジョンと阿久根川内道路の現状

国土交通省 九州地方整備局長 森戸義貞氏 基調講演より

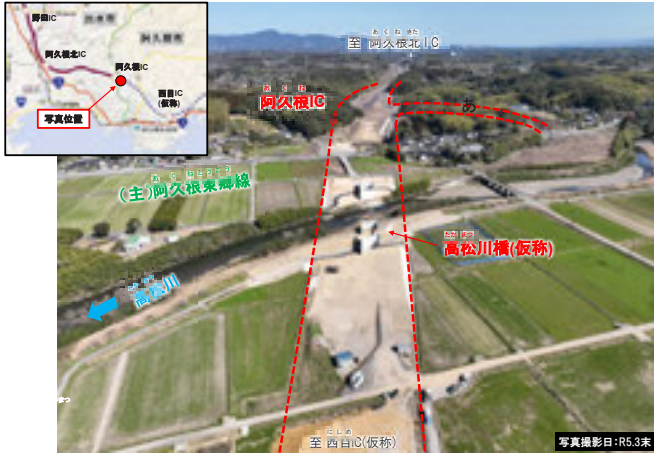
「クロス」から「リング」へ

九州の高速道路は、昭和46年から整備事業が始まり、平成7年には九州を東西南北を十字型に繋げる高速道路「クロスハイウェイ」が完成しました。

令和3年7月には、九州全体

の高速道路の整備プランを発表し、「クロス」から「リング」へをキャッチフレーズに、「クロス」で繋がったネットワークを中心に、各地さまざまな「リング」をつくり、連携していくという方針を打ち出しています。

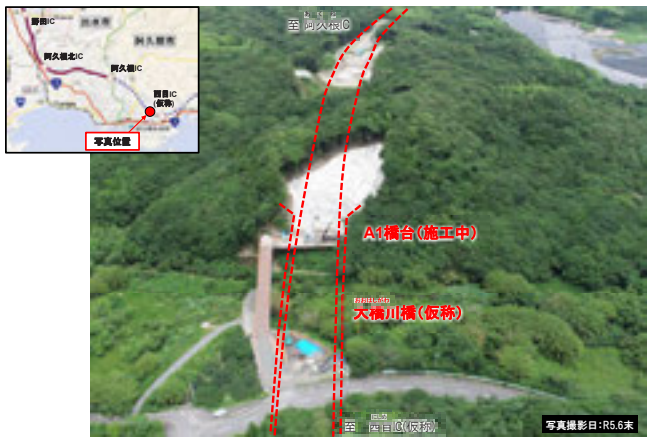
阿久根市内の主要地点の状況



▲阿久根IC付近



▲山下地区



▲大橋川橋(波留地区)



▲(仮称)西目IC付近

阿久根川内道路バーチャルツアー

上空と地上から360°カメラで現地状況をリアルで直観的に操作が可能です。

鹿児島県
国道事務所
ホームページ



行っているところです。
(仮称)湯田西方ICから水引ICまでは、用地確保率は約7割で、今年度は、残る用地取得のための取り組みや、トンネル工事の仕上げ、橋りょうの工事を進めていきます。

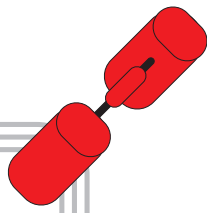
阿久根ICから(仮称)西目ICまでは、用地は9割方確保済みで、今年度は橋りょうの工事などを進める予定です。
(仮称)西目ICから(仮称)大川ICまでは、さらに調査をし、道路の設計をしている段階です。

阿久根川内道路の整備状況報告

早期開通には地元の熱意が不可欠
阿久根川内道路は、北薩地域における、産業、観光振興、農林水産業の活性化、救急医療などのさまざまな分野で更なる効果が期待されます。
沿線地域においては、経済、観光振興、大規模災害発生時の広域避難、救急医療体制の充実を図り、安全安心な地域づくりを早期に進める必要があります。

このためには、長期的かつ安定的に道路整備予算を確保し、早期全線供用が必要不可欠です。その推進力となる地元の熱意も必要不可欠です。





かごしま国体がやってくる！

国体通信 vol. 5

問 スポーツ推進課 国体係 73-4649



令和5年7月17日に、デモンストレーションスポーツ「遠泳」を実施しました。当日は、県内から集まった小学3年生から62歳までの選手35名が、阿久根大島から五色ヶ浜海岸を目指して隊列を組み、約1時間50分で完泳しました。ゴール会場では、お互いの完泳を喜びあう姿が見られました。

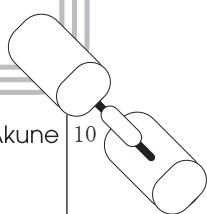
デモンストレーションスポーツ 遠泳を実施！



出場者の声

「泳ぎ切れてうれしいです。船で行くと近いけど、泳ぐと遠かった」と笑顔で話すのは、渡辺愛奈さん（脇本小4年・写真①）。弟の湊さん（脇本小3年・写真②）と姉で遠泳に初挑戦。参加者で最年少の湊さんは「もっと長く泳げるようになりたい。国体に出れるような選手になりたいです」と話してくれました。

和島明さん（写真③）と琥太郎さん（脇本小6年・写真④）は親子で挑戦。「もっと泳ぎたかった」と元氣いっぱいいの琥太郎さん。父の明さんは「50年後の鹿児島での次回開催時も親子で泳ぎたい」と、次の目標を話しました。



国体出場経験者にインタビュー

かながわ・ゆめ国体に出場！
野崎理沙さんにインタビュー

◎ 当時の感想は？

野崎さん 県の結団式に行った時に、「国体に行くんだ」という自覚が芽生えました。本番は緊張で上手くいかず、バックヤードで悔し涙を流したことが印象に残っています。



当時の写真（国体会場バックヤードにて）

◎ かがしま国体にむけて市民の皆さんに一言

野崎さん 選手として出場して感じたことは「地元の方々の応援がすく力になる」ということです。不安で苦しいとき、応援の声がとてもありがたかったです。市民の皆さんには、ぜひ現地まで応援に行ってください。皆さんの応援が、選手の力になります。



野崎理沙さん(41)

平成10年第53回

「かながわ・ゆめ国体」神奈川県 / ボウリング



家族で経営するカーショップ田上工場にて撮影

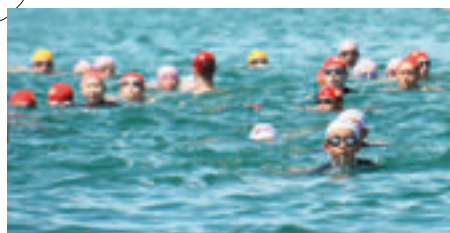
父 田上拓郎さん(77) / 写真右

昭和43年第23回「親切国体」福井県 / 陸上(走り幅跳び)
昭和44年第24回「創造国体」長崎県 / 陸上(100m走)

子 田上智之さん(44) / 写真左

平成8年第51回「ひろしま国体」広島県 / 高校野球(硬式)

◎ かがしま国体にむけて市民の皆さんに一言
拓郎さん 一つのことには打ち込むことができたということが、今までの人生において色々な面でプラスになっています。皆さんも何か、打ち込めるものを探して、頑張ってください。必ずその経験がこれからのあなたの力になります。





農業委員および農地利用最適化推進委員改選 農業委員会委員 新体制がスタート

任期 令和5年7月20日～令和8年7月19日



＜農業委員＞

※敬称略

【後列左から】

中野 和徳、尻無濱 俊幸、牛堀 佐喜子、
馬見新 貢、園田 勇一、久保 秀幸

【前列左から】

樫八重 玲子、松崎副市長、
田嶋 輝男（農業委員会会長）、
石原 勇一郎（会長職務代理者）、
高原 熊夫

【別日撮影】

白濱 和利



＜農地利用最適化推進委員＞

※（ ）内は担当区域、敬称略

【後列左から】

野崎 正信（折口、多田、赤瀬川）、
白肌 正（山下、波留）、山平 俊治（脇本）、
尾上 進（西目、大川）

【前列左から】

石原 岩雄（脇本）、山口 幸春（鶴川内）、
田嶋 輝男（農業委員会会長）、
小田 新一（折口、多田、赤瀬川）

第25期阿久根市農業委員会委員の辞令交付式が、7月20日、市役所で行われ、11名の農業委員に辞令が交付されました。辞令交付式で松崎副市長から「農業従事者の減少や高齢化、耕作放棄地の増加など課題は多いが、活力ある農業の振興発展のため、皆さまのお力添えをいただきたい」とあいさつがありました。

また、引き続き開催された農業委員会第1回総会において、会長に田嶋輝男委員、会長職務代理者に石原勇一郎委員が選任され、田嶋会長は「当委員会はこれまで農地利用の最適化活動に積極的に取り組んできたが、本年は地域計画の策定を進める必要があり、一丸となって活動を進めてまいりたい」と就任の抱負を述べました。

農業委員に続いて、第3期阿久根市農地利用最適化推進委員の委嘱状交付式が同日、市役所で行われ、田嶋会長から7名の推進委員に委嘱状が交付されました。

農地利用最適化推進委員は担当区域が設定されており、より現場に即した最適化活動が主な業務となります。

任期はいずれも、令和5年7月20日から令和8年7月19日までの3年間となります。

農業委員の役割

- ・農地の権利移動の許可、農用地利用集積計画の決定
- ・農地転用許可の決定
- ・農地利用の最適化の推進に関する指針の策定・変更

農地利用最適化推進委員の役割

- ・農地利用の最適化（担い手への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）に係る現地調査および農業者との調整
- ・担当区域内の農地に係る利用状況調査
- ・農業委員会の総会における活動報告および意見申述など



農業委員に欠員が生じたため、市では、新たな

農業委員を募集します。募集に関する情報は、16ページをご覧ください。

あくねキッズスクール〜阿久根自然大好きふれあい隊〜

2泊3日で阿久根の魅力再発見



7月24日から26日まで、「あくねキッズスクール」を4年ぶりに開催しました。

2泊3日の日程で、寺島宗則記念館での同氏に関する学習や、阿久根大島でのフィールドワーク、夕食での野外炊飯やバーベキューなどを行いました。

参加した児童は、活動を通して、学校・学年を越えた仲間との交流を深めるとともに、阿久根の自然や歴史文化などに触れ、地元の魅力をあらためて実感する機会となりました。

第71回三地区親善体育大会

4年ぶり 友好深める体育大会



三地区親善体育大会が7月9日、4年ぶりに天草市牛深地区で開催されました。

本大会は歴史的、地理的に密接な関係を持つ阿久根市、長島町、天草市がより一層の友好親善を図ることや地域スポーツの振興、また三県架橋構想の早期実現を目指して開催されています。

阿久根市からは、卓球、囲碁など9種目の競技に129人が参加し、熱戦が繰り広げられました。大会結果は、優勝天草市、2位阿久根市、3位長島町でした。

おもちゃ花火教室の実施

安全に花火を楽しむ方法を学ぶ



阿久根消防署では、7月5日・6日に市内の保育園・認定こども園の園児を対象に、安全に花火を楽しんでもらうため「おもちゃ花火教室」を実施しました。

花火は「大人と一緒に遊ぶ」「一度にたくさん花火に火をつけない」「人や家に向けない」「終わったら水バケツにつける」という4つの約束をし、花火の正しい遊び方や火が服に燃え移ったときの対処法を学びました。

園児たちは約束をよく守り、安全で楽しい「おもちゃ花火教室」となりました。

阿久根市自主文化事業「みやまふれあいコンサート」

上質な演奏を堪能



霧島国際音楽祭に参加するアーティストが、各地で親しみやすい名曲を届ける「みやまふれあいコンサート」が、7月26日に風テラスあくねで開催されました。

ホルン奏者の安土真弓さんと、ピアノ奏者の小井土文哉さんが、モーツァルト、シヨパン、シューマンなどのクラシックや、鹿児島ゆかりの大河ドラマのテーマ曲など全13曲を演奏しました。

来場者303人は、ホルンの豊かな音色とピアノの美しく繊細な音色を堪能しました。



大塚製薬(株)と包括連携協定を締結 市民の健康増進に向け協働

市では7月21日に、大塚製薬(株)と「市民の健康維持・増進等に関する包括連携協定」を締結しました。

同社は、医薬品の開発や健康の維持・増進のための商品を提供する事業を展開しており、社会貢献活動として、地方自治体との包括連携協定などを通じ、健康増進の支援に取り組んでいます。

協定は、市民の福祉向上と健康的な生活の実現を図ることを目的としており、健康づくりや食育の推進、健康被害防止の推進、スポーツの振興、青少年の育成、災害時における被災者への支援などの分野で連携・協力することとしています。

締結式では、同社熊本支店の石田清支店長が「市が掲げる「支えあい、生き生きと暮らせる健康なまち」の実現に向けて、弊社が持つノウハウなどを阿久根市と連携して、地域の皆さまの健康寿命とQOLの向上に貢献したい」とあいさつしました。



「to the Next」～次に向かって～
「for the Next」～次のために～

西平良将市長の主な活動

7月

市ホームページもご覧ください。

阿久根市 市長の活動報告

検索



| 7月 | 活動内容 |
|---------|--|
| 2日 | 令和5年度阿久根市消防操法大会 |
| 3日 | 「社会を明るくする運動」知事メッセージ伝達式 令和5年度南九州西回り自動車道建設促進期成会役員会 |
| 4日 | 令和5年度農政推進会議 |
| 5日 | 阿久根警察署管内沿岸防犯連絡協議会総会 |
| 6日 | 令和5年度阿久根市農業青年クラブ“AGRIS”総会 |
| 9日 | 第71回三地区親善体育大会(天草市) |
| 10日 | 第30回農政連いずみ総支部通常総会(出水市) |
| 11日 | 令和5年度鹿児島県浄化槽推進市町村協議会第1回理事会および通常総会(鹿児島市) 第40回鹿児島市町村街路事業促進協議会総会(鹿児島市) 第42回鹿児島県港湾協会通常総会(鹿児島市) |
| 14日 | たからのまちマネージャー(観光)ミーティング |
| 16日～20日 | 令和5年度鹿児島県市長会海外視察(台湾台北市) |

大塚製薬との包括連携協定締結式

21日 阿久根市健康づくり推進協議会

総合教育会議

22日 南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会

菅原神社六月燈

24日 出水地域開発促進協議会総会(長島町)

26日 「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅整備促進協議会令和5年度総会

令和5年度北薩摩振興推進協議会総会(薩摩川内市)

27日 あくねボンタンロードレース大会実行委員会

29日 八坂神社例大祭

阿久根みどこい夏祭り

阿久根市みどり推進協議会

31日 国保運営協議会

阿久根フィロソフィ ～市職員人材育成の指針～

「高い目標を持つ」

阿久根市役所は、「本気で挑戦！日本一の市役所！」との高い目標を立てます。高い目標を持つ人は大きな成功を得られ、低い目標しか持たない人はそれなりの結果しか得られません。

自ら高い目標を設定しパーフェクトを目指そうとすると、そこに情熱と力を注ぐことが可能になり、それが成功の鍵となるからです。



指定管理者を募集します

◆ 応募受付期間

8月21日(月)～9月29日(金)

8:30～17:15 (土日・祝日を除く。)

市立図書館および市立郷土資料館

◆ 指定管理期間 (5年間)

令和6年4月1日～令和11年3月31日

◆ 所在地 阿久根市高松町2番地

◆ 面積 市立図書館 489.84㎡

市立郷土資料館 265.22㎡

◆ 主要施設

市立図書館、市立郷土資料館、駐車場

業務内容など、詳しくは市ホームページまたは担当課窓口で配布する募集要項をご覧ください。

◆ 募集团体

各施設1団体または1グループ

◆ 応募資格

- ・法人その他の団体であること
※法人格の有無は問いません。
- ・阿久根市内に事務所または事業所を有する団体であること など



※募集要項配布・受付・問い合わせ先
生涯学習課 文化係
☎0996-72-1051

阿久根大島公園

◆ 指定管理期間 (5年間)

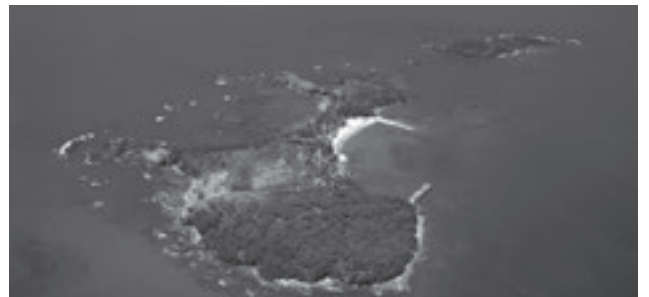
令和6年4月1日～令和11年3月31日

◆ 所在地 阿久根市波留6656番地1ほか

◆ 面積 300,246㎡

◆ 主要施設

海の家 (A棟・B棟・C棟)、バンガロー、シャワー施設、休憩施設、炊事施設、トイレ、東屋



※募集要項配布・受付・問い合わせ先
商工観光課 観光推進係
☎0996-73-1114

にぎわい交流館阿久根駅

◆ 指定管理期間 (5年間)

令和6年4月1日～令和11年3月31日

◆ 所在地 阿久根市栄町1番地1

◆ 面積 467.59㎡

◆ 主要施設

にぎわい交流館阿久根駅、にぎわい交流館阿久根駅外構施設一式、隣接市営駐車場、隣接市営駐輪場



※募集要項配布・受付・問い合わせ先
商工観光課 観光推進係
☎0996-73-1114

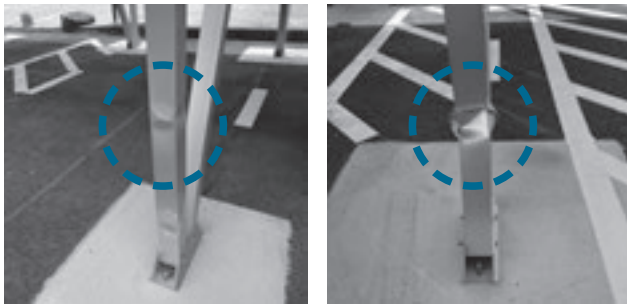
市役所・番所丘公園のカーポートにご注意ください 接触事故などがあった場合は 必ず届出をお願いします

問 企画調整課 企画調整係 ☎ 73-1214

地域内の脱炭素や防災力の向上などを目的として、市役所と番所丘公園にカーポート型の太陽光パネルが設置されています。

番所丘公園では設置後に2件の接触事故が発生しましたが、いずれも警察に届け出がされていません。

カーポートの柱や柱の基礎部分により、視覚的に狭く感じやすく、利用される方にはご不便をおかけしますが、駐車の際にぶつけた場合は、必ず警察に届け出るなど、適切な処理をお願いします。



住民票の写しの不正取得などによる権利利益侵害を防止 第三者交付に対する 通知制度があります

問・申 市民環境課 住民年金係 ☎ 73-1218

住民票の写しなどを第三者に交付した場合において、事前に登録を行った者に対して、その交付の事実を通知する制度があります。

住民票の写しなどの不正請求および不正取得による個人の権利利益の侵害を抑止・防止することを目的としています。

事前登録を希望する方は、お申し込みください。登録期間は、翌々年度の7月末までです。

手続きについて

◆ 対象者

市の住民基本台帳および戸籍に記録がある方

◆ 必要書類

運転免許証、個人番号カード、写真付きの官公庁が発行した身分証（パスポートなど）

農業委員を募集します

問 農業委員会事務局 ☎ 73-1249

◆ 応募期間 9月1日(金)～10月2日(月)

◆ 農業委員会の役割など

| | |
|------|--|
| 主な役割 | <ul style="list-style-type: none"> ・農地の権利移動や転用の審査 ・遊休農地の発生防止、解消の推進 ・担い手への農地集積の推進 ・毎月の農業委員会総会と各種会議への参加 など |
| 募集人数 | 1人（市内全域） |
| 任期 | 任命日から令和8年7月19日まで |
| 報酬 | 本市条例による |

◆ 応募方法 自薦または推薦

推薦は1団体または3人以上の農業者の連名が必要です。様式に必要な事項を記入の上、持参または郵送でお申し込みください。

※様式は農業委員会事務局にあります。

※郵送については、当日消印有効

◆ 申し込み先 農業委員会事務局

令和5年度 住宅・土地統計調査を実施します

問 企画調整課 統計調査係 ☎ 73-1214

令和5年10月1日を基準日として、住宅・土地統計調査が実施されます。この調査は、住生活の実態を明らかにすること、住生活関連施策の基礎資料を得ることを目的として、5年に1度行われる統計調査です。

◆ 調査方法

無作為に抽出された対象世帯に対し、9月中旬から下旬にかけて、調査員証を携帯した調査員が調査書類を配布しますのでご回答をお願いします。

※調査関係者には守秘義務があり、統計結果作成

以外の目的に使用することはありません。調査へのご理解とご協力をお願いします。



商談会や物産展などへの出展費用を補助します

問・申 商工観光課 商工振興係 ☎ 73-1278

産品などの販路拡大を目的として商談会や物産展などに出展する事業者などに対して、出展に要する経費の一部を補助します。

| 補助対象となる商談会 | 販売を行わない商談会（過去5年間のうち3回まで） | 県外で開催される販売を行う商談会 |
|---------------|---|------------------|
| 補助対象経費 | ▶出展料（売上げに係る販売手数料を除く）▶会場使用料▶会場設営費 ▶PR用試供品および消耗品費▶備品借用費▶電気工事費▶給排水施設使用料▶搬送経費▶光熱水費▶交通費および宿泊費▶パンフレットなどの作成料▶販売促進員雇上料 | |
| 補助額 | 補助対象経費の2分の1 | |
| 補助の限度額（同一年度内） | 25万円 | 14万円 |

飲食店の店舗改装などの経費を補助します

問・申 商工観光課 商工振興係 ☎ 73-1278

市内で飲食店を営む事業者で、店舗の改装や接客の向上を通じた取り組みを行う事業者に対して、経費の一部を補助します。

◆補助対象となる改装費など

- ▶外壁の張替え、塗装、補修または補強
- ▶壁、床および天井の張替え、補修または補強
- ▶トイレの改装（便器の取替えを含む）
- ▶自動販売機の設置（※特産品販売を主とするものに限り、借りに係るものを除く）
- ▶看板およびのれんの取替えまたは補修
- ▶従業員の制服の購入

◆補助額

- ▶補助対象経費の2分の1の額（50万円が限度）
- ※補助金の交付は1事業者につき1回限り

特定計量器定期検査を実施します

問・申 商工観光課 商工振興係 ☎ 73-1278

事業で取引や証明上の計量に使用する特定計量器（はかり）は、計量法により、2年に1回、定期検査を受けることが義務付けられています。

定期検査対象地区の事業者および対象者には、計量器定期検査通知書を事前に郵送します。

また、取引・証明にはかりを使用している方で定期検査を受けていない方はご連絡ください。

なお、廃業や業務上ではかりを使わなくなった場合は、定期検査を受検する必要はありませんが、市で状況を把握するため、8月末までに必ずご連絡ください。

◆対象 1トン未満の特定計量器

◆日時・場所

9月20日 水

▶ 10:30～12:30 大川地区公民館

▶ 14:00～16:30 脇本地区公民館

9月21日 木

▶ 9:30～16:00 市役所公用車管理事務所

9月22日 金

▶ 9:30～14:00 市役所公用車管理事務所

※検査会場には、検査対象計量器、受検通知書および手数料（現金）をお持ちください。

第76回 阿久根市総合文化祭 参加者募集

問・申 生涯学習課 文化係 ☎ 72-1051

令和5年度阿久根市総合文化祭の展示部門と演芸部門の参加者を募集します。皆さまのご応募お待ちしております。

◆開催日 **11月4日** 土・**5日** 日

◆場所 風テラスあくね

◆申込期限 9月8日(金)まで





価格高騰に対する支援給付金を支給します

問 福祉課 福祉係 ☎73-1240

価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯などに対し価格高騰重点支援給付金を支給します。

- ◆支給額 1世帯あたり3万円
- ※住民税非課税世帯、家計急変世帯を問わず支給は1世帯1回限り。

対象世帯

- ①令和5年6月1日時点で阿久根市に住民登録があり、世帯全員の令和5年度「住民税均等割が非課税」の世帯
- ②令和5年1月1日から令和5年10月31日までの間に予期せず家計が急変し、世帯全員のそれぞれの1年間の収入見込額が、住民税非課税水準に相当する額以下となる世帯

支給手続き

- ◎対象世帯①に該当
支給決定通知書を自宅に送付しています。申請は原則不要です。
※口座情報の届出が必要となる場合があります。
※令和5年1月2日以降に転入した方がいる世帯や住民税未申告の方がいる世帯などは、決定通知書が送付されず、申請手続きが必要となる場合があります。
- ◎対象世帯②に該当
福祉課福祉係と市ホームページに申請書を準備してあります。

第25回阿久根交通・地域安全 グラウンド・ゴルフ大会 参加者募集

問・申 総務課 危機管理係 ☎73-1210

- ◆大会日時 **9月28日(木)** 受付 7:45~
- ◆場所 阿久根総合運動公園内 陸上競技場
- ◆参加資格 市内在住の方。年齢・性別不問
- ◆参加料 無料
- ◆申込期限 9月1日(金)17時必着
※1団体1チームまで
※40チームを超えた場合は抽選



児扶手当・ひとり親医療費 「現況届」は8月中旬にお願いします

問 福祉課 児童福祉係 ☎73-1248

児童扶養手当・ひとり親家庭医療費助成金を受給されている方は毎年8月中旬に「現況届」を提出する必要があります。対象者には7月下旬に通知文を郵送しておりますので、必ず提出をお願いします。

◆受付期間・時間

8月31日(木)まで
8:30~17:15(土日祝日を除く)
※28日(月)~31日(木)は19:00まで延長します。

手続きに必要なもの

- ◎現在お持ちの、児童扶養手当証書
- ◎現在お持ちの、ひとり親家庭医療費受給資格者証
- ◎健康保険証(受給者本人と児童のもの)
- ◎児童扶養手当一部支給停止適用除外事由届出書
※対象者には緑色の届出書を同封しています。

要予約

出張ハローワーク!ひとり親全力サポート!

現況届受付場所(市役所)にハローワークいずみの臨時窓口を設置します。求人情報の紹介やお仕事に関する相談を受け付けますので、現況届提出の際にご利用ください。
※予約制になります。

- ◆開設日 **8月18日(金)**
- ◆場所 市役所 市民相談室1
- ◆問・予約先 ハローワークいずみ(☎62-0685)

第29回あくね新鮮おさかな祭り り出店者募集

問 新鮮おさかな祭り実行委員会事務局(水産林務課内)
☎73-1162

- ◆日時 **10月14日(土)**
- ◆場所 風テラスあくね駐車場
- ◆内容
 - ▶水産物の販売
 - ▶農産物の販売
 - ▶加工食品の販売
 - ▶その他地産品の販売
- ◆条件など
 - ▶ソフトドリンク、アルコールの販売不可
 - ▶県内の事業者であること(市内事業者優先)
 - ▶出店内容、応募数により主催者で選考
- ◆出店料 5,000円
- ◆申込期間 8月31日(木)まで
- ◆申込方法

阿久根市水産研究会(出店取りまとめ)へ問い合わせの上、お申し込みください。

メール: akunesuisankenyukai@gmail.com

通電火災にご注意！

問 阿久根消防署 ☎ 72-0119

地震、台風などの自然災害の影響による停電から復旧し、通電が再開された際、水に濡れた電気機器や断線した電気配線などから火災が発生することが「通電火災」です。

◆通電火災を防ぐには？

- ・停電中は電気機器のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
- ・停電中に自宅を離れる際は、ブレーカーを落とす。
- ・再通電時には、漏水などにより電気機器が破損していないか、配線やコードが損傷していないか、燃えやすいものが近くにないかなど、十分に安全を確認してから電気機器を使用する。
- ・電気機器などに外見上の損傷がなくても、内部の故障などにより、再通電から長時間経過後に、火災に至る場合があるため注意する。
- ・煙の発生など異常を発見した際は、直ちにブレーカーを落とし、消防署に連絡する。

マイナポイント事業第2弾実施中！
マイナンバーカード・マイナポイント

マイナポイントの申込 期限は9月末までです

問 市民環境課マイナンバー専用電話 ☎ 79-3122

マイナポイントの申込期限は9月末まで延長となりましたが、次の点にご注意ください。

注意事項

- ▶マイナポイントの申込期限は、令和5年9月末です。※9月末よりも早く申し込みを締め切る決済サービスもありますのでご注意ください。
- ▶ポイントの申し込みには、令和5年2月末までに申請したマイナンバーカードが必要です。市から交付通知書が届いたら、お早めにカードをお受け取りください。
- ▶ポイント申込期限（9月末）間際には窓口が混雑しますので、お早めのカード受け取りおよびマイナポイントの申し込みをお願いします。

詳しい情報はコチラから▶
(マイナポイント第2弾事業
ホームページ)



就学時健康診断を実施します

問 学校教育課 ☎ 73-1258

令和6年4月に小学校へ入学される予定のお子さまを対象に就学時健康診断を実施します。

お子さまが、元気に小学校に入学していただくための健康診断ですので、必ず受診されるようお願いいたします。当日は、保護者または代理の方の付き添いをお願いします。

なお、対象者には、9月初旬に就学時健康診断通知書を送付し、詳細の日時をお知らせします。

◆対象者

平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれの方

◆診断日・対象地区

10月4日 水 市街地（湯、大丸、倉津、遠見ヶ岡、波留、高松、上野、浜、町、新町）、鶴川内地区、田代地区、折多地区、赤瀬川地区（段、寺山）

10月5日 木 赤瀬川地区（上記以外）、大川地区、西目地区、山下地区、尾崎地区、脇本地区

◆場所 風テラスあくね

◆受付時間 13:10～13:30（健診は16:30終了予定）

運動を始めたいと思っている皆さまへ 健康教室 参加者募集

問・申 スポーツ推進課 ☎ 73-4649

対象（全て該当する方）

- ◎阿久根市内に居住している方
- ◎運動ができる30歳代から60歳代の方

◆日 時 8/30、9/6、9/13、9/20、9/27（全5回）
いずれも（水） 19:00～20:00

◆場 所 阿久根市総合体育館 卓球場

◆参加料 2,000円

◆内 容 筋力トレーニング、ストレッチ など

◆申込期間 8月29日（火）

◆申込方法

総合体育館窓口に来庁いただくか、右記のQRコードでお申し込みの上、参加料を受付にてお支払いください。



◆定 員 20人

◆講 師 セイカスポーツクラブ
寺地先生



危険な空き家を所有・管理されている方へ 解体撤去工事に対する補助金 が拡充されました ～拡充して実施中～

問 都市建設課 住宅対策係 ☎ 73-1189

倒壊や瓦・壁などが飛散する恐れのある危険な状態の空き家について、解体撤去工事を行う方に対し、補助金を交付しています。

補助内容 解体費用の2/3を助成【拡充】

- 補助金上限額60万円【拡充】
- 解体工事費用が30万円以上の工事に限ります。

※補助要件がありますので、事前にご相談ください。
※着工前に申請し、承認を受ける必要があります。



8月は「鹿児島県県下一斉国保税滞納整理」強化月間です

問 税務課 滞納整理係 ☎ 73-1202

県では、8月と12月を「鹿児島県県下一斉国保税滞納整理強化月間」と定め、納税意識を高める取り組みや納税相談などを実施しており、本市では次の取り組みを強化します。

- ①滞納者に対する催告書の送付、電話催告、納税相談など
- ②滞納者の預貯金・給与・不動産などの財産調査
- ③滞納者の預貯金・給与などの差し押さえ、搜索などの滞納処分

◆納付が困難な場合は早めにご相談ください

災害、失業、病気などのやむを得ない事情で国保税を納期限までに納めることができない場合は、お早めに税務課へご相談ください。

国保税は、国保制度を支える貴重な財源ですので、納期内納付へのご理解・ご協力をお願いします。

オンライン資格確認で

限度額適用認定証の準備が 不要になりました

問 健康増進課 国保係 ☎ 73-1224

マイナンバーカードの保険証利用の申し込みが完了している場合や、通常健康保険証でも、「オンライン資格確認」で限度額適用認定などの情報が確認できるようになりました。

限度額適用認定証とは

病院受診の際に、窓口での支払いが高額になる場合に、自己負担額を所得に応じた限度額にするために医療機関に提出する書類です。

何が変わるの？

これまで

医療機関・薬局の窓口での支払いを自己負担限度額までにとどめるためには、事前に申請し「限度額適用認定証」の準備が必要でした。



これからは

「限度額適用認定証」がなくても、限度額を超える支払いが免除されます。

注意事項

▶「オンライン資格確認」を導入していない医療機関・薬局では利用できません。(対応医療機関には、「マイナ受付」のステッカーが掲示されています。)



- ▶本人の同意が必要です。
- ▶以下に該当する場合は、加入の保険者で手続きや相談を行う必要があります。
 - ・国民健康保険の滞納がある場合
 - ・医療機関で、「多数該当」かどうか把握できない場合（転院の場合など）
 - ・直近12カ月の入院日数が90日を超える住民税非課税世帯の方が、入院時の食事療養費などの減額を受けたい場合
- ▶世帯構成が変わった場合などには限度額も変わる場合がありますので、医療機関に申し出てください。



8/23～8/29は「子どもの人権110番」強化週間です

学校におけるいじめや家庭内における児童虐待などに悩む子どもたちの声を拾い上げるため、法務局などで設置している専用相談電話「こどもの人権110番」では、「全国一斉『こどもの人権110番』強化週間」を実施します。同週間中は、平日の電話受付終了時間（通常は17：15まで）を延長して19時までとするとともに、土曜日・日曜日にも電話相談に応じます。

▶子どもの人権110番

☎0120-007-110（全国共通・無料）

▶8/23～8/29の受付時間

8：30～19：00（土日は10：00～17：00）

問 鹿児島地方法務局人権擁護課

☎099-259-0684



「移動ねんきん相談所」を開設します

国民年金・厚生年金・船員保険および共済年金などの年金制度全般に関する「移動ねんきん相談所」を開設します。相談には川内年金事務所の職員が応じます。利用される方は、市民環境課に事前予約が必要です。ご注意ください。予約の際は「氏名」「基礎年金番号」「相談内容」「連絡先」などをお知らせください。

▶日にち 9/14(木)

▶時間 9：30～15：30

▶場所 風テラスあくね 交流室5

▶持参するもの

印鑑、年金手帳、年金証書、ねんきん特別便、ねんきん定期便など

▶予約受付期間

8/31(木)～9/7(木)

問 市民環境課住民年金係

☎0996-73-1218



熱中症に注意しましょう

気温の上昇により、熱中症のリスクが高まります。熱中症は屋外だけでなく室内や夜間でも発症することがあります。熱中症の初期症状はめまい・立ちくらみ・足がつる・筋肉痛・大量に汗をかく・生あくびなどがあります。症状が進行すると、頭痛・嘔吐・倦怠感・虚脱感・判断力低下・集中力低下などがみられるようになってきます。暑さの感じ方は人によって（その日の体調や暑さに対する慣れ）異なります。体調の変化に注意しながら熱中症予防に努めましょう。

▶熱中症予防のポイント

①暑さを避ける

- ・涼しい服装、帽子や日傘の活用
- ・日陰の利用、こまめな休憩
- ・氷、冷たいタオルなどで体を冷やす
- ・扇風機やエアコンで温度をこまめに調整

②水分補給をする

- ・のどが渇く前にこまめな水分補給
- ・塩分も忘れずに補給

問 健康増進課 保健予防係

☎0996-73-1228

シルバー人材センターの会員募集について

シルバー人材センターでは、会員（60歳以上の方）を募集中です。市内にお住まいの元気で働く意欲のある方ならどなたでも入会できます。次のとおり、入会説明会を開催します。参加を希望される方は事前にお申し込みください。

▶開催日

9/5(火)・19(火)、10/3(火)・17(火)

▶時間 9：00～10：30

※上記日程以外でもご連絡いただければ随時開催します。

▶場所 シルバー人材センター

▶申込先

阿久根市シルバー人材センター

☎0996-73-4888



9/10～9/16は「自殺予防週間」です

阿久根市では、平成29年から令和3年までの5年間に16人が自死され、平均自殺者数は3.2人/年です。性別・年代別では、60歳以上の男性が多い現状です。原因別では、「健康問題」が最も多く、「経済・生活問題」「家庭問題」「勤務問題」などさまざまな悩みを抱えて「心理的に追い込まれた末の死」である場合がほとんどです。

自殺は、個人の問題ではなく、“身近な社会問題”です。この機会に、私たち一人ひとりにできることを考えることが大切です。

▶自殺予防のために周囲ができること 気づき・傾聴・つなぎ・見守り

▶周囲の支えや見守り

「いつもと違うな」と、周りの身近な人の心のサインに気づいたら「どうしたの？」と声をかけ、話に耳を傾けて（傾聴）ください。

▶一人で悩みを抱え込まず、誰かに相談してください。

県内・市内の
相談窓口はコチラ▶



問 健康増進課 保健予防係

☎0996-73-1228

福祉サービスに関する巡回相談

市では、福祉に関するさまざまな問題解決をサポートするために、あいわの里相談支援センターに委託し、巡回相談を行います。相談には、社会福祉士、臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士、ジョブコーチなど専門の知識を持った相談員が対応します。「身体やこころに関すること」「家庭や子育てに関すること」「福祉サービス利用のこと」など、どのようなお困り事、心配事でもお気軽にご相談ください。また、予約は不要で、市民の方はどなたでもご利用できます。

▶日時・場所 9/21(木)

10：00～12：00 折多地区集会施設

13：00～15：00 脇本地区公民館

問 あいわの里相談支援センター

☎0996-75-2401



令和5年10月1日から制度開始！ 消費税のインボイス制度の 「登録要否相談会」を開催します



問 出水税務署 ☎0996-62-0200（自動音声案内）

出水税務署では、事業者の皆さまに、インボイス制度の実施に向けて必要な準備をしていただくため、インボイス制度の概要、売り手・買い手側の注意点、登録申請の方法などについて説明後、ご自身の事業実態をお伺いし、登録要否の判断のサポートする「登録要否相談会」を開催します。なお、その場で登録申請書などの提出を希望する方にその手続きをサポートします。

| 開催日時 | 開催場所 | 申込期限 | 留意事項 | 連絡先 |
|--------------------|-----------------------------|-----------------|---|---------------------------------|
| 9/12(火) 10時～12時 | 風テラスあくね 阿久根市鶴見町2丁目2 | 9/8(金) 17時まで | ▶制度概要の説明のあと登録要否相談会をご案内させていただきます。 ▶申込者が多数の場合、別の開催日時をご案内させていただきます。 | 出水税務署 法人課税部門 0996-62-0171 |
| 9/14(木) 10時～12時 | 北薩地域振興局出水庁舎 出水市平和町18番18号 | ※事前に申し込みが必要です。 | | |

国民保護法で指定する避難施設について

県では、武力攻撃事態などにおいて住民を避難させ、または避難住民などの救援を行うため、あらかじめ避難施設を指定しております。県のホームページでは、避難施設の一覧を掲載しているほか、国の国民保護ポータルサイトとリンクして、利用者が現在地付近の避難施設情報を簡易な操作で確認できるようにしております。

鹿児島県
ホームページ▶



問 鹿児島県危機管理防災局
危機管理課
☎099-286-2255

第25回あくね洋画展を開催します

問 生涯学習課 文化係 ☎72-1051

市では豊かな郷土の魅力の再発見や文化の薫るまちづくりのため、第25回あくね洋画展を開催します。

ご家族、ご友人お誘い合わせの上、風テラスあくねへお越しください。

◆開催期間 **8月26日(土)～9月3日(日)**

◆時間 9:00～18:00

◆式典 8月26日(土)

9:00～ オープニングセレモニー

9:30～ 表彰式

11:00～ ギャラリートーク



第24回あくね洋画大賞
『蒼 一上谷池』
吉岡 久美代(出水市)

※紙面の構成上、単色刷りとなっております

「スポーツくじ」 購入してみませんか

独立行政法人日本スポーツ振興センターでは、スポーツくじの販売により得られる収益をもとに、スポーツ団体や地方公共団体などが行うスポーツ振興事業に対して助成を行っています。この機会に、スポーツくじを購入してみませんか。

問 スポーツくじお客様センター
☎0120-9292-86

スポーツくじ



有料広告



豚ふん堆肥 販売中！！

2tダンプで配達します
(1台 500円)

少ない量にも対応可能 ☺
お気軽にお問合せください♪

株式会社シムコ
阿久根事業所

〒899-1601
阿久根市折口566
TEL 0996-72-2290
携帯 090-4619-1499



担当:コンノ

お知らせ

第17回
阿久根伊勢えび祭り
9月1日(金)～10月31日(火)

市内飲食店参加店舗で開催します。
詳しくは阿久根市観光サイトをご覧ください。



世

界中で一番幸せです」
そう話すのは、今年90
歳を迎える石澤幸子さん。松ヶ
根区で、さまざまな野菜を作っ
ています。

しそは、5〜6年前に昔から
交流のある方からの依頼がきつ
かけで作り始めました。取材当
日も、しその収穫作業中で、一
つ一つ丁寧に収穫されています。

とにかく人と話すのが好きと
話す石澤さん。家に来てくれた

方とお茶を飲みながら話をする
のが好きで、皆さんがいろいろ
なことを教えてくれるのがすご
く幸せとのこと。

「自分の周りには支えてくれ
る、交流してくれる方がいるの
で、自分はとても幸せ。皆さん
のおかげで、今も元気に活動で
きています」と周りの方々への
感謝の気持ちを述べるとともに、
高齢になっても元気に活動でき
る秘訣を笑顔で話してください
ました。

VOL.17
石澤 幸子さん (89)
（松ヶ根区）



「あくねの元気者」大募集！75歳以上の方で話題性のある方をお待ちしております。

☎ 介護長寿課 高齢者支援係 ☎ 73-1241 / FAX 73-0297 / ✉ korei@city.akune.kagoshima.jp

線状降水帯に関する情報

●線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ

線状降水帯による大雨の可能性がある程度高いと予想された場合に呼びかけられる。（阿久根市は九州南部・奄美地方に該当）

※他の防災気象情報や自治体からの避難情報などと併せて活用し、避難の判断に活用しましょう。

●顕著な大雨に関する気象情報

線状降水帯による大雨が予測された場合に「発生した」と見なして、最大30分前倒しで発表される警戒レベル4相当以上の情報。（阿久根市は薩摩地方に該当）

※避難所などへの移動に危険をとまなう場合は川や崖から離れるなど身の安全を確保する行動をとりましょう。

防災 豆知識

このコーナーでは日頃から備えなければならない防災に関する豆知識などをご紹介します。

☎ 総務課 危機管理係 ☎ 73-1210

災害に備えて「線状降水帯」

発達した雨雲が列をなし、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出される、強い降水を伴う雨域を線状降水帯といいます。

気象庁が発表する線状降水帯に関する情報を適切に把握し、発生し得る災害からの避難行動に役立てましょう。

4年ぶりに開催 ポンプ操作を競う ～阿久根市消防操法大会～

令和5年度阿久根市消防操法大会が7月2日、風テラスあくね駐車場で4年ぶりに開催されました。

阿久根市消防団全8分団からポンプ車の部に5チーム、小型ポンプの部に12チームが出場しました。競技は、火災時の消火活動を想定して、消防ポンプからホースを延長し、標的（火点）に向けて放水を行い、その安全性、確実性および迅速性を競いました。

選手は、会場に集まった仲間や家族、友人の声援を受け、日頃の訓練の成果を披露しました。

大会結果は、次のとおりです。



ポンプ車の部 優勝
中央分団車両第2班



小型ポンプの部 優勝
鶴川内分団

団体の部

| | ポンプ車の部 | 小型ポンプの部 |
|-----|-----------|-----------|
| 優勝 | 中央分団車両第2班 | 鶴川内分団 |
| 準優勝 | 鶴川内分団 | 三笠分団黒之瀬戸班 |
| 第3位 | | 大川分団 |

個人の部（個人優秀賞）

| | ポンプ車の部 | 小型ポンプの部 |
|-----|----------------------|------------------|
| 指揮者 | 脇園 渉 (中央分団車両第2班) | 川畑 浩 (大川分団) |
| 1番員 | 柏木 清彦 (鶴川内分団) | 池田 貴博 (鶴川内分団) |
| 2番員 | 宮田 景大 (中央分団車両第2班) | 児玉 知彦 (鶴川内分団) |
| 3番員 | 土田 崇弘 (中央分団車両第2班) | 谷口 一則 (鶴川内分団) |
| 4番員 | 本村 淳一 (鶴川内分団) | |



海洋ごみ専用ごみ箱をお披露目 ～夢まちB & G拾い箱お披露目式～

7月17日、塩田康一鹿児島県知事も出席し、大川島海水浴場で「B&G 拾い箱」のお披露目会が行われました。

拾い箱は、誰でも海を訪れた人がビーチクリーンなどで拾ったごみを捨てられる漂着ごみ専用の箱です。B&G財団の支援を受けて B&G あくね夢まち海洋クラブが大川島海水浴場、高之口海岸、高之口漁港、五色ヶ浜海岸、阿久根漁港の5か所に設置しました。

式では同クラブの安部淳^{じゅんいち} 一代表が「市民や訪れた観光客の方々が阿久根市の海の眺望にほれぼれとするような景観を作りたい」とあいさつしました。

B&G財団の菅原悟志^{さとし}理事長は「阿久根の美しい海を未来の子どもたちに残すために、拾い箱を活用するなど、皆さんにも協力していただきたい」と話しました。

式後は、さっそくビーチクリーンが行われ、参加者はきれいな地元の海を守ろうと汗を流しました。また、同会場では「B&G すなあそびーち」が開催され、ビーチフラッグスやカヤック体験などを楽しむ子どもたちの声が、会場の雰囲気をも明るく彩っていました。



海の日恒例のイベント開催 ～「Sea Side Station in 阿久根」～

海の日恒例となっているエフエム鹿児島主催のイベント「シーサイドステーション in 阿久根」が、7月17日に脇本海水浴場で開催されました。

ラジオの公開生放送では、アシスタント DJ として、鶴翔高校で生徒会長を務める中村爽椰^{さや}さんが出演し、市内企業や観光スポットの紹介をしました。

また、同会場では、4年ぶりとなるビーチバレーボール大会も行われ、市内外から15チーム60人が参加し、入道雲が浮かんだ夏空の下、砂浜では白熱した試合が繰り広げられました。



七夕の旧家に響くやさしい調べ ～二胡ひだまり七夕コンサート～

二胡ひだまりによる七夕コンサートが、7月8日に寺島宗則記念館で開催されました。

昨年の十五夜コンサートに続き、2回目となった同所での二胡ひだまりのコンサートは、今回、七夕に合わせて行われ、会場には七夕飾りが設置されたり、色とりどりに光るケミカルライトなどが配布され、七夕の雰囲気を盛り上げました。

あいにくの曇り空で、星空は見れませんでした。約60人の来場者は、夕暮れ時にやさしく響く二胡の音色を堪能しました。黒之上地区の松木フジエさんは「二胡の音色と記念館の雰囲気が合っていてとても良かった。楽しい七夕の時間が過ごせました」と話しました。



先輩から後輩へ 伝統を伝承 ～脇本小 山田楽伝承式～

先輩から後輩へ伝統を繋ぐ郷土芸能「山田楽」伝承式が、7月8日に脇本小学校で開催されました。

脇本小6年生・5年生の児童51人に加え、三笠中学校区一貫教育の一環で、折多小6年生の児童13人も参加しました。後輩や折多小の児童が見守る中、脇本小6年の児童25人が、一年間で習得した演技を力いっぱい披露し、伝承する脇本小5年生の児童らは、担当楽器ごとに抱負を述べるとともに、先輩に習い、躍動を誓いました。

脇本小6年の郡田萌花さんは「5年生には失敗しても諦めずに、楽しんでほしいです。折多小6年生の皆さんとは、三笠中で一緒に踊るのが楽しみです」と話しました。



らんじゅほうしょう 藍綬褒章受章 川畑よし子さん ～春の褒章 保護司として30年～

令和5年春の褒章で、川畑中区の川畑よし子さんが藍綬褒章を受章し、7月11日に出水保護区更生保護サポートセンターで伝達がありました。川畑さんは30年以上にわたり保護司として活動し、長年の更生保護事業への尽力が認められ、授与されたものです。

川畑さんは「保護観察となった子たちの話を聞くことが役目で、更生を願い、見届けるのが楽しみです。まだ現役で、元気な限りは活動を頑張ります」と話しました。

藍綬褒章とは

公衆の利益を興し、成績著明なる者、または公同の事務に尽力した者に授与されます。



大空の下 心と体のリフレッシュ ～更生保護女性会主催 太極拳イベント開催～

阿久根市更生保護女性会主催の「こころとからだの健康づくり太極拳」が、7月9日に番所丘公園で開催されました。

同会は保護観察所や保護司と連携し、更生保護の理解と協力を得るための活動を行っており、今回のイベントは社会を明るくする運動の一環で企画されたものです。

講師に楊家養心太極拳師範で元保護司の川俣義人先生を迎え、参加者約30人が、大空の下、先生に習い、ゆったりとしなやかに体を動かす、爽やかな朝のひと時を過ごしました。会長の堂之下浩子さんは「心身の健康が、明るい社会を築くことに繋がる。イベントを通してまずは更生保護について知ってもらえたら」と話しました。





地域の伝統 踊り継ぐ

～山下小 三尺棒踊り練習開始～

山下小学校で夏休みの恒例となっている伝統芸能「三尺棒踊り」の練習が、7月25日から同校で始まりました。

3年生以上の児童が参加し、山下地区の三尺棒踊り保存会の方々の指導のもと、秋の運動会での初披露に向けて練習を行います。

練習初日となったこの日は、児童15人が参加し、師匠方の細かい指導を熱心に聞き、一つ一つの所作の確認を行いました。

初めて参加する3年生の田上ゆりあさんは「難しいけど、実際に踊ってみると楽しいです。棒を打ち合うところがとても面白く、上手に踊れるようになりたいです」と話しました。



読書で心を豊かに

～市内3校でマルイ文庫贈呈式～

マルイ農業協同組合は、地域貢献の一環として、学校に本を寄贈する取り組みを行っており、今年度、阿久根小、西目小、大川小の3校に図書が寄贈がありました。

7月10日には、西目小で寄贈式が行われ、同組合の組合員を代表して、(株)榎八重ファームの榎八重聡さんが出席し、児童に向けて「知識が増え、想像力が豊かになる読書を好きになって」とメッセージを贈りました。

児童代表で式に出席した5年の長野あいさんは「贈られた本は、全校生徒で大切に読んで、心を清らかにしていきます」とお礼の言葉を述べました。

同組合は令和2年度からこの取り組みを行っており、本市では、今年度で市内全9校が寄贈を受けました。



六月燈夏祭り 4年ぶりに開催

～第35回奉納菅原神社六月燈～

7月22日に波留地区の菅原神社で、第35回奉納六月燈神事が開催されました。六月燈は旧薩摩藩領内だけの、旧暦六月に行われる夏祭り行事です。菅原神社境内には、4年ぶりに、子どもたちが描いた絵で製作された灯籠も吊るされ、御堂一体を明るく照らしていました。

神事終了後は、波留区公民館で、夏祭り演芸大会も4年ぶりに開催され、子どもたちによる歌や区民による楽器演奏、日本舞踊などが披露され、盛り上がりました。

波留区長の宮田博美さんは「地域住民の世代を超えた交流の場で、開催を心待ちにしている方の声も多かった。4年ぶりに開催でき、皆さんが楽しんでいる姿を見るのはうれしいです」と話しました。



大丸公園に子どもたちの歓声

～楽しま Night 七夕灯籠設置とこども祭り～

7月の七夕ムードを盛り上げようと、楽しま Night 実行委員会が、七夕灯籠を大丸公園に設置し、7月16日から点灯が始まりました。

昨年からの取り組みで、今年も、市内の保育園・幼稚園、学童クラブの児童が書いた絵で灯籠を作成し、公園いっぱいにはり下げて、街の雰囲気盛り上げています。

また、7月23日には、同公園で同会主催の「七夕こども祭り」が開催され、近所の親子連れで賑わいました。

実行委員長の森永直也さんは「今年は、キッチンカーや飲食のブースを増やして、さらに楽しめるようにしました。来場者も出展者もみんな楽しんで、まちを盛り上げられれば」と話しました。



地域清掃ボランティア 阿久根大島

6月22日(日)、阿久根大島にて、2年生全員による海岸清掃を行いました。前日までの雨も上がり、爽やかな夏空のもと、フェリーで阿久根大島へ渡りました。商工観光課の船蔵さんから阿久根大島の自然や歴史についてお話をいただき、その後、砂浜や砂利の上、テトラポットの隙間などに落ちているゴミを拾って回りました。細かなプラスチックや瓶、ビニール袋など、集めたゴミは大きなガーデンバケツ4杯分にもなりました。清掃後は、波打ち際で水遊びをしたり、散歩をしたりと、美しい自然を満喫しました。総合学科の赤崎春菜さん(阿久根中出身)は、「思っていた以上にゴミが多かったですが、みんなで協力してきれいにすることができました。今後もこの活動を続けてほしいです」と話してくれました。阿久根の魅力^{はるな}を再発見するとともに、自然環境を守ることの大切さを実感した清掃活動でした。



上級学校訪問・企業見学

7月6日(日)、1、2年生全員と3年生の希望者が参加して上級学校・企業見学に行きました。Aコースを選んだ43人は、午前中に全員で熊本大学を見学し、昼食後は崇城大学コースと、尚綱大学・尚綱大学短期大学部コースに分かれて見学しました。各学部の説明に加え、授業や実習の様子を見学し、各大学の特色や大学で学ぶとはどういうことなのかを知ることができました。総合学科1年の西田結香さん(三笠中出身)は「今回初めて大学に入りましたが、広大なキャンパスに驚きました。学内の見学や説明を通して、高校とは異なる大学での学びの一端に触れることができ、自分の進路を考えるうえで貴重な経験になりました」と話してくれました。今年は、リモート形式や出前講義の形式とは異なり、実際に各キャンパスを訪れることができたため、通っている学生の様子を感じながら、自身の将来の姿をイメージでき、進路選択の参考や今後の学習などへの大きなモチベーションとなりました。



私 空き地対策 ひまわり

たち鶴翔高校農業科学科の草花班は、阿久根駅近くの空き地に景観植物のヒマワリ、コスモスを植えました。新型コロナウイルスの影響で肥薩おれんじ鉄道の観光利用客数が減少したことや、阿久根市の空き地・遊休農地が増えてきている問題を少しでも解決することが目的です。昨年は、ヒマワリなどを植えて、きれいに咲かせることができました。ヒマワリは東側に花が向くため、肥薩おれんじ鉄道側から満開の花がきれいに見られます。今年のヒマワリは、7月下旬～8月中旬に開花する予定です。また、7月29日には、観光列車のおれんじ食堂でおもてなし活動をしました。皆さんも肥薩おれんじ鉄道に乗って、私たちのヒマワリをぜひ、見に来てください。

農業科学科3年 柏木彩音(あやね) (三笠中出身)



挑戦・感動
そして 愛
Since 2005

鶴翔高校
公式ホームページ

令和4年度の家庭から出た燃やせるごみのうち、約1割はリサイクルできる紙類でした。紙類の分別方法を確認し、大切な「資源」にリサイクルしましょう。



✓ 古紙類 (新聞、雑誌、チラシ、紙製容器包装、紙パック、その他雑紙)

- 古紙類と段ボールを混同して出すことはできません。
- 指定袋または紙袋に入れるか、紙ひもで縛る。
- 紙袋は紙製製品のみ○
- 金属やプラスチック製の部分は取り除く
- ホチキスはついたままで○
- 次のものはリサイクルできませんので「燃やせるごみ」で出してください。



- においのついた紙 (洗剤、石鹸、線香の紙箱など)
- 昇華転写紙 (鞆、靴などの詰物)
- 汚れた紙 (汚れ、油のついた紙など)
- アルミ箔付きの紙・紙パック
- 防水加工された紙 (紙コップ、紙皿など)
- 感熱紙 (レシート)、カーボン紙、ノンカーボン紙
- 圧着はがき、複合材、写真、粘着物 (シール、テープ)
- 紙製製品以外のもの

✓ 段ボール

- 段ボールは、側面から見て波状になっているもののみ
- 段ボールは段ボールだけで紙ひもで縛って出す (プラひもは×)
- 伝票などのカーボン紙は外す
- ガムテープや透明テープはつけたままで○
- 段ボールの箱に段ボールだけを入れるのは○



見守り
新鮮情報

クラウドファンディングサイトで、レーザー工具の製造会社に約10万円の支援をした。リターンとして送られるはずの製品が期日を2カ月過ぎても届かない。サイトの運営業者に問い合わせても、製造会社に連絡するように言われただけだった。(70歳代 男性)



リターンが届かない
クラウドファンディングの
トラブル

ひとこと助言

- クラウドファンディングとは、プロジェクトを立ち上げた事業の実行者が、インターネットを通じて資金提供を呼びかけ、賛同する支援者から資金を調達する仕組みですが、支援者に対して商品などを提供する「購入型」で、商品が届かないなどの相談が寄せられています。
- 支援を行う前に、プロジェクトの説明やクラウドファンディングサイトの規約をよく読み、不明な点は実行者やサイトに確認しましょう。実行者の住所、名称、連絡先、リターンの提供時期なども確認しましょう。
- トラブルの際は、原則当事者同士で解決することになります。実行者にリターンの提供や返金を求めましょう。当事者で解決できない場合は、サイトに協力を依頼しましょう。

困った時はご相談を！
阿久根市消費生活センター(商工観光課内)
☎ 73-1278

みんなのうた

短歌（阿久根短歌会）

入学し三ヶ月経つ孫娘
 谷口久美子

友よ今あの白雲に乗りて逝く
 飛松保子

梅雨の晴れ間の斎場の空
 佐瀨俊子

少しづつマスクを外す時のあり
 別府義明

庭めぐるさつき風の風はときをりに
 川畑京子

えくぼをつくる夕影のなか
 渡辺久治

ふるさとは山の峯より雲の峯
 大漣克義

春雷の猛々しさに野山伏す
 波留淑子

入道雲スキンヘッドの子に重ね
 大田もりそば

大島も海もおだやか雲の峯
 大田もりそば

【薩摩狂句（阿ん文旦会）】
 題「興奮」

宝籤じ当つ 爺は興奮つて 婆い露見つ
 尻無八夜

【唱】元金は取いださん 五等で叱られネ
 【唱】興奮て 盆休孫の 帰省よ待つ
 【唱】新卒初帰省い そーら待遠えが

【投稿先】〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地「阿久根市総務課『広報あくね みんなのうた』」コーナー まで
 氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別をご記入の上、郵送またはメールでお寄せください。
 【Eメール】hishokoho@city.akune.kagoshima.jp 【電話】0996-73-1208 ※紙面の都合上ご紹介できない場合あり。

図書館だより

☎ 0996-72-0607
 🕒 9:00 ~ 19:00
 📅 休 原則月曜日



お知らせ

<9月の行事>

- パンビ教室 2日(土)
- 子育て支援(西目) 12日(火)
- ブックスタート 22日(金)
- 映画会 23日(土)
- 子ども読書の日記念読み聞かせ会 30日(土)

<休館のお知らせ>

館内整理のため、9月5日(火)~9月18日(月)まで休館となります。期間中、図書の貸出・返却は行っておりませんのでご注意ください。本の返却は、休館明けにお願いします。

新刊『雫の街』乃南 アサ (著)



モラハラ夫、我が子を見捨てる母親…。横浜家裁川崎中央支部にやってくる家事事件の当事者たちは“モンスター”ばかり…。

新刊『一日署長』大倉 崇裕 (著)



警察学校を首席卒業の五十嵐いずみ。ある日、パソコンの画面が発する光に包まれると、そこは1985年の署長室だった。署では未解決事件捜査の真っ最中。いずみは“一日署長”として現場に赴き…。

新刊『図書館のお夜食』原田 ひ香 (著)



亡くなった作家の蔵書が集められた「夜の図書館」をSNSで知った乙葉。実在の本に登場する料理がまかないとして出てくる夜の図書館で、本好きの同僚に囲まれながら働きはじめるが…。

新刊『ねこのゆめ』荒井 良二 (著)



家にいるねこも、街にいるねこも、みんなゆめ見てる。行ってみたい場所、待っている会いたい誰かをもとめて。あたたかいなにかやだれかのゆめを見て、今日も、ふみふみふみふみ…。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。



夏休みの自由研究をサポート

ボランティア団体寺島会が実施する、夏休みの自由研究支援の取り組みが、7月15日から寺島宗則記念館で始まっています。小学5年生から中学3年生までの児童・生徒を対象に、行っており、紙芝居や副読本『寺島宗則物語』などを用いて、寺島宗則の生い立ちや功績について解説を行い、夏休みの自由研究に役立ててもらおうとするものです。講師の一人、松木建夫^{たけお}さんは「地元の歴史に興味を持つきっかけになれば嬉しい」と話しました。



新田川河口の生態系を学ぶ

NPO法人くすの木自然館代表理事の浜本^{はく}麦さんを講師に迎え、脇本地区新田川河口の生態調査を行い、生き物と人間の繋がりを学ぶ4年生の授業が7月14日に脇本小学校で行われました。

児童たちは、実際に干潟に降りて、泥だらけになりながら、網やスコップを使い、生き物採取を楽しみました。採取は短時間でしたが、準絶滅危惧種に指定されているハマグリやトビハゼなどを含む約25種もの生き物が見つかりました。

授業を受けた野崎結衣^{ゆい}さんは「たくさんの種類の生き物が見つかって驚きました。きれいな海を残すために、何ができるか考えたいです」と話しました。



今月の題字

阿久根

阿久根中学校3年

栗林 愛依^{あい}さん



私は中学の2年間病気で学校に行けず勉強もしてきませんでした。病気だからと言い訳し、勉強から目を背けていた分を今取り戻す為に、今はやりたい事を我慢し、勉強を自分のやり方でして、漫画を小説に変え、なるべく漢字が多い本にしたり、塾に通い頑張っています。



7月2日には、4年ぶりとなる消防法大会が行われました。私も8年ぶりに出場要員として大会に参加しましたが、練習期間開始早々に、長い眠りから目覚めた肉体から悲鳴が。「これがウワサの肉離れか」「肉離れまでは至りませんでした。日頃の運動不足を、文字通り、痛感する機会となりました(笑)。期間中、団員界限では「〇〇班の××さんが肉離れらしい」「あの整骨院に▲▲さんがいた」「あの店は、サポートは売り切れらしい」という情報が、毎日、飛び交っていたような。大会当日はケガ・事故などなく終わって良かったです。団員の皆さま、団員をサポートして下さる関係者の皆さま、お疲れさまでした。(西村)

「みどこい祭り」お疲れさまでした！4年ぶりの開催でしたが、大勢の参加者が集まり、非常に楽しい一日になりました。私はカメラマンとして参加したのですが、皆さんの「撮って！」の声がかたとなり、夏バテ気味の身体が鼓舞され、最後まで撮影に回ることができました。会場を歩いていると、中学生に「〇〇だ！」と何度か呼ばれることがあり、話を聞いてみると、インターネット上で街角スナップを撮る動画が流行っていて、私をその動画の投稿主だと思ったそう。流行りに乗って「阿久根街角スナップ」始めてみようかな！(冗談です)。(川畑)

9月15日(金)発行予定です。

人のうごき (7月31日現在)

| | 前月比 |
|------------------|---------------|
| 人 □ | 18,654人 (-16) |
| 男 | 8,836人 (-4) |
| 女 | 9,818人 (-12) |
| 世帯数 | 9,782世帯 (+2) |
| ●出生 | 9人/●死亡 32人 |
| ●転入 | 39人/●転出 30人 |
| ※その他事由による異動増減 -2 | |

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。



燃ゆる感動 **かごしま国体**

特別国民体育大会 熱い鼓動 風は南から

国体ボクシング競技

10月8日(日)～12日(木) 阿久根市総合体育館



広報あくね 8月号 2023 No.919

阿久根市ホームページ URL <https://www.city.akune.lg.jp>
阿久根市観光サイト URL <http://go-akune.jp>

編集/発行 阿久根市総務課秘書広報係
〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地
☎0996-73-1208 (直通)



お知らせ

自主文化事業 「吉俣良コンサート」を開催します
鹿児島市出身で、NHK大河ドラマ「篤姫」やCM音楽などを手掛け、また「燃ゆる感動かごしま国体」の式典音楽を手掛ける作曲・編曲家の吉俣良氏を迎えコンサートを開催します。

日時 10月1日(日) 開場 17:30
開演 18:30

会場 風テラスあくね ホール

問 生涯学習課 文化係 ☎72-1051

チケット ▶販売 8月17日(木)～
一般 2,500円 高校生以下 1,000円
※当日 500円増し ※全席自由

チケット販売所
風テラスあくね、市立図書館、ブックセンター書林、富浜書店、にぎわい交流館阿久根駅(あくねや)



お知らせ

自主文化事業 風テラスあくねシネマパラダイス
映画『封印した青春 二月田と指宿の間に』上映会

日時 9月3日(日) (2回上映)
【1回目】上映 10:00～(開場 9:00～)
【2回目】上映 14:00～(開場 13:00～)

会場 風テラスあくね ホール

入場料 無料(事前申し込み不要)

問 生涯学習課 文化係 ☎72-1051

※当日は映画関係者が登壇し、映画の解説を実施します。

あらすじ
指宿枕崎線の列車内で偶然乗り合わせた東北の男子大学生と鹿児島的女子学生の一期一会の出会いから、40年後の再会までを描いた物語。オール鹿児島ロケで挑んだ青春映画です。



有料広告

老後に残すべき大事なものは
お金・友達・筋肉!!
(健康)

無料体験実施中

| | |
|-----|-------|
| 肩 | 腰 |
| ひざ | お腹まわり |
| たるみ | 高血圧 |

コンディショニングジム 笑み

代表 寺地 祐治
〒899-1624 鹿児島県阿久根市大丸町147
スカイハイツ1F西
携帯 070-9033-5852

Instagram

有料広告

出水法律事務所
弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)
鹿児島県出水市昭和町3-24
☎0996-79-3535 初回の相談は1時間まで無料です。
月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。 **まずは、お電話でご予約ください。**

有料広告

網戸張り替え ガラス割替補修 縫の取り替え

| サイズ | 小サイズ | 中サイズ | 大サイズ |
|--------|-------------|----------------|---------------|
| 網のグレード | 900mm×900mm | 900mm×1800mm以下 | 900mm×1800mm～ |
| 一般品 | 1,000円 | 1,500円 | 2,000円 |

引き取り 配送 無料
お電話いただければ網戸を引き取りに参ります!

お気軽にお問合せください

株式会社シミズ
〒899-0201 鹿児島県出水市緑町50-14
TEL.0996-63-7430
営業時間: 月曜日～金曜日 8:00～18:00 店休日: 土曜日・日曜日・祝日

有料広告

ONE-Stop! Service **Berry** 生活支援サービス 株式会社ベンリー

あなたの暮らしのお困りごとを解決します!

スタッフ募集
お得意のお困りごとを解決する仲間を大募集中です!

ガーデニング エアコンサービス ハウスクリーニング ハウスメンテナンス

言語はしコーポレーションが運営しています。
ベンリー出水・阿久根店
出水市緑町1474
通話無料 ☎0120-08-0185

